



# 文化プログラムに関する日本芸術文化振興会の取組

伝統芸能及び現代舞台芸術  
公演・展示等事業  
振興会 6 劇場で実施



国立劇場



国立演芸場



国立能楽堂



国立文楽劇場



国立劇場おきなわ



新国立劇場

## 多言語化の推進

## より幅広い層への普及

## 地方や海外への展開・連携

- Discover公演（外国人向け鑑賞教室）
- 音声ガイド・字幕表示の充実
- 展示・デジタルコンテンツの多言語化
- 芸能紹介リーフレットの多言語化



- 鑑賞教室公演（青少年・社会人・親子）
- 障害者への観劇支援・施設のバリアフリー
- 「体験型劇場ツアー」の企画



- 地方、海外での公演・ワークショップ・展示
- 他機関との共同制作、提携公演の実施



# 日本文化の魅力の発信・レガシーの創出



# 2020年に向けた主な取組

2015・16年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度以降
-----------	--------	--------	--------	--------	----------

外国人向け鑑賞教室 (Discover公演)

【歌舞伎】2015～  
 【文楽・能・狂言、組踊】2016～  
 英・中・韓の音声ガイド

公演数、サービス等の拡充

スペイン語の音声ガイド追加

フランス語の音声ガイド追加

## Discover公演

【歌舞伎、文楽、能・狂言、組踊】  
各ジャンルで実施

能楽ミニ公演 Noh Showcase  
(2019-20) / 他

夏休み文楽東京公演 (2020)  
 伝統芸能フェスティバル(仮称)  
 (2020) / 他

※実施に向け調整中

Multilingual Week (音声ガイド多言語サービス週間)実施

体験型劇場ツアー実施

ユネスコ無形文化遺産コンテンツの多言語配信 (2016～)  
 能楽・文楽・歌舞伎への誘い～鑑賞の手引き



★ユネスコ無形文化遺産コンテンツ  
「文楽への誘い～鑑賞の手引き～」



世界の若手芸術家  
 交流・紹介公演の実施  
 【オペラ、バレエ、現代演劇】



オペラ夏の祭典  
2019-20

Japan ⇄ Tokyo ⇄ World

新国立劇場と東京文化会館の共同制作  
 日本を代表する各地の劇場と連携  
 2019年7月「トゥーランドット」  
 2020年6月「ニュルンベルグの  
 マイスタージンガー」

レガシーの創出

文化プログラムへの  
認証申請 (2017～)

★6劇場で実施する主催公演・展示等事業がbeyond2020プログラムへ参加  
 ★2018年度は計296件を付随イベントとして登録



★芸術文化振興基金及び文化芸術振興費補助金による助成対象活動 (2018年度は1,233件) に対し、文化プログラムへの参加を奨励。

★劇場・音楽堂等機能強化推進事業の審査基準においては、バリアフリー・多言語対応等の取組についても考慮することにより、全国の劇場・音楽堂等の取組を推進。

文化芸術活動に対する助成